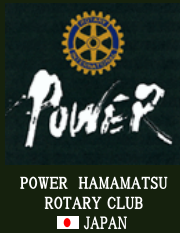


国際ロータリー第2620地区
静岡第5クラブ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

親睦と奉仕の扉へ

RI 会長 ホルガー・クナーク/第 2620 地区ガバナー 志田洪顯 /会長 中野敬司 /幹事 村田誠
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立：2002 年 10 月 22 日 認証伝達式：2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ：浜松中 R C



第854回例会6月8日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 3 階 チェルシーの間
- 司会：廣瀬隼人 土屋公良
- 点鐘：中野敬司
- 週報：松島弘明
- ゲスト：(株)ワカ デスティネーション代表取締役 三井いくみ様
米山記念奨学生 陳俊達さん

出席報告/スマイル報告

会員数 77 名 (内出席免除会員 1 名)
出席数 54 名 出席率 71.05%

- ① 中野会長・村田幹事
- ② 青空例会参加者一同
- ③ 河村公隆会員

会長挨拶

おはようございます。5 月 29 日、静岡での地区大会はリアルとオンラインのハイブリットと銘打ち開催の日程も年度の中間から後半に、期日も 2 日間から 1 日に開催時間を短くして、と他の地区と同様に色々変更や工夫をしての大会でした。リアルの方は地区委員はじめ 8 名で参加してきました。皆さんはオンラインでの参加でしたが、いかがでしたか。

表彰の部で、ロータリー賞などを受賞したクラブの発表が会場のスクリーン上であり、小田木年度の活動に対して受賞でパワー浜松の名前が 6 回も表示され、村田さんと顔を見合わせました。ちょっとうれしかったです。

それと国際ロータリー報告として R I 理事の辰野克彦さんのお話の中で、歴代会長の方針について語られている部分がありました。その内の日本人の会長はどのような人なのだろう…と思い、調べてみました

3 人の日本人会長の内、一番最近の方は「奉仕を通じて平和を」というテーマで、2012 年から 13 年に R I 会長を務められた田中作次さんでした。

昭和 28 年に新潟から集団就職で上京し、紙問屋で働きながら定時制高校へ通い、その後通信教育で大学卒業。その紙問屋を日本一の売上を誇る企業にまで成長させた方です。田中さんは、平和がロータリーにとって究極の、そして実現可能な目標であると訴えていました。リスボンの国際大会等では、R I 会長として講演で次のようにお話されております。

【終戦のあの日から日本は再建に向け、「平和」という新しいアイデンティティに向けて動き出すことになりました。私は「八潮ロータリークラブ」に入会して「超我の奉仕」という理念を学びました。自分が働く意味は自分の利益のためだけでなく、顧客のニーズに尽くす。そのことで顧客の満足につながり、従業員の生活もよくなります。そして「超我の奉仕」は単なる標語ではなく、人はみな自分だけでは生きていけない。人のために生きる事で、この世界における自分の役割が見えてくる事を認識してください。】

幹事報告

- ① 6 月号ロータリーの友をレターケースに入れさせて頂きました。
- ② 5 月 29 日(土)地区大会に会長・幹事・地区役員・新入会員で参加してきました。
- ③ 今週の土曜日に防潮堤の草刈りを行います。本日の例回終了までに出欠連絡をお願いいたします。
- ④ 例会終了後に次年度予定者会議を行います。関係される方は出席をお願いします。

委員会報告

ゴルフ同好会 熊谷真一会員

青空例会の結果発表

- 1 位 河村公隆会員
- 2 位 稲垣有治会員
- 3 位 小田木基行会員

次年度も多くの方の参加をお願いいたします。

奨学金授与

米山記念奨学生 陳俊達さんに奨学金の授与を行い、挨拶を頂きました。

「皆さんおはようございます。4 月からロータリーに参加させて頂いています。大学では授業や学会等が中止になり寂しいです。ロータリーは活動を続けていて羨ましく思います。私も出来るだけロータリー活動に参加したいと思います」

入会式

新会員 谷川秀一さん
勤務先 オリックス株式会社
役職 支店長
推薦者 村田 誠会員

議 事

(株)ワカ デスティネーション代表取締役三井 いくみ様をお招きし「浜名湖湖上舞台」について卓話を頂きました。
※詳細は次ページ

議 事

株式会社ハマナコ デスティネーション

代表取締役 三井 いくみ様

をお招きし、「浜名湖湖上舞台」について卓話を頂きました。

浜松市は浜名湖を「海の湖」として浜名湖観光圏を掲げています。浜名湖にはまだまだ可能性があり、浜名湖だからできるものを提供したい。その中の一つが、湖上舞台です。湖上舞台とはどんなものか、浜名湖の活性化との関係性など、考えてみたいと思います。

2012年に浜松の事を紹介する英語での情報が無いことに気づき、仲間とともに浜松の情報をまとめたサイトの立ち上げをしました。

地域の活性化には外からの力が必要で、多様な文化、グローバル化が重要です。外国人と日本人の隔たりは大きいですが、国際交流を行い地域の魅力と再発見・誇りの再認識が必要です。

この地の風土から培われた伝統・文化・産業そして受け継いできた人々へのリスペクト、リスペクトを感動体験商品に変え国内外のお客様をお迎えする必要があります。

浜松・ハマナコが国内外から目的地として選ばれるにはここでしか体験出来ない「尖ったコンテンツ」が必要になります。

自然環境・産業・文化・地の利 浜名湖の持つ強みを結集し具現化することで地域ブランドの再構築が必要です。

2020年12月5日に 湖上舞台「Grands cape 浜名湖 at 舘山寺温泉」の実証実験を行い盛況を得ることが出来ました。

流行に左右されず「ブレない軸」と「覚悟」を持って10年かけてブランドを構築していきます。

【三井いくみ様 卓話】



【中野会長挨拶】



【新会員 谷川修一さん挨拶】



スマイル報告

①中野会長・村田幹事

三井いくみ様、明るくエネルギーが溢れ、そして違う視点でのお話し、楽しく聞かせて頂きました。健康に気をつけて頑張ってください。

②青空例会参加者一同

去る6月6日(日)に開催されました青空例会で「ワンオン・チャリティー」を実施しました。集まった浄財に、今年度の経費残金の端数をプラスして9,100円をスマイルさせていただきます。

③河村公隆会員

先日行われた青空例会で優勝させて頂きました。今年度最後と言うことで来年の幹事の役が気になるのですが、ありがとうございました。一緒に組でプレーできました坂井さん、井熊さん、石津さんのおかげで楽しくプレーできました。ありがとうございました。